

近畿学校保健学会通信

№. 24

昭和48年7月20日

第20回近畿学校保健学会事務局

(〒632) 奈良県天理市田井庄町80

天理大学体育学部

TEL (07436) ②3076

振替口座番号 大阪312192

学校保健の5つの“Pr”について

京都大学教授 宮田尚之

先日ある雑誌で読んだが、学校保健にはその主な内容として5つのPrがあって、それらを教育し、指導し、管理すべきである。と言っていた。

その5つのPrとは、

- (1) Prevention of disease (疾病の予防)
- (2) Protection of infirmity (弱者の保護)
- (3) Prolongation of life (生命の延長)
- (4) Progression of physique (体位の向上)
- (5) Promotion of activity (体力の増進)

これらは確かに学校保健の内容をうまくPrの文字でP.R.していると思われる。しかし、これらは多くの学問や事業に関連している。(5)の体力の増進は、体育学やスポーツに関係が深く、(4)の体位の向上は、発育発達学や栄養学、学校給食に関係している。(3)の生命の延長は、人生の最大価値である生命に直結していることであるが、医学や長寿学に関係が深い。(2)の弱者の保護は、近年非常に重視されて来たところで、身心障害者、虚弱者などに行なわれる養護学校や学級、その他種々の特殊施設は皆これに関係しているものである。

最後の(1)の疾病の予防であるが、これこそ現在学校の保健室、保健管理の実務の主流であると云っても決して過言ではない。これは大体次のように分けられる。

I 体外予防

A 公衆衛生的予防

B 環境衛生的予防

II 体内予防

A 罹患予防

B 発病予防

Iは人体外の予防で、Aは社会学的方面、政治、経済、法律、文化、都市、集団、会社、職業などに関係する疾病の予防であり近年特にやかましくなっている公害源などの問題はこれに属する。Bの環境衛生的は、光、水、空気、気温または微生物など、自然科学的、生物学的方面における予防である。

IIは人間の身体に直接行なわれている予防処置で、Aの罹患予防は、伝染予防であり、予防注射や内服ワクチンなど免疫学的なもので従来単に予防と言えば大体このことを示していたのである。Bは最近急に重視されて来たもので、ごく軽微な疾病、異常を発見し、それを早期に処置することによって、その疾病の臨床的な発病や増悪を防止することである。健康診断、人間ドックなどが之に属する。簡単に言えば、人間を検査して措置することである。周知のように、以前はツ反応やX線写真などによる結核、検便による寄生虫検診などが主であったが、近頃は、尿検査による腎炎、糖尿病、心電図、血圧検査による心臓、循環器病検診が盛んになり、さらに今後は心理テストによる精神障害、血液検査による血球、血清異常、肝臓病、ホルモン異常など、多くの詳細な検査や措置が行なわれる可能性や必要性が多い。したがって保健学会などにおいて、これらに関する種々の研究、討議がより強力におこなわれることがまことに望ましく、それによってわれわれが互いに切磋琢磨し社会の進歩変化に即応し、学生、生徒、職員の健康の保持増進にはげみ、もって学校教育目的に寄与しなければならないと思うのである。

研究発表プログラム

1. 望遠訓練器による視力の回復について
 - 衣笠静子 (奈良県立奈良高校)
2. 学童の骨折について
 - 武市直門 (堺市学校医会、学校医)
3. 女子高校における結核の集団発生
 - 松浦孝子 (薫英高校) 岡崎正義、岡田静雄 (結核予防協会 大阪支部)
 - 西尾武夫、松井梅子 (学校医) 倉内道治、阪井芳夫 (吹田保健所医師)
4. 健康管理の一環として行なった高血圧学生の心理テスト所見
 - 稲浪正充、宮田尚之 (京大保健管理センター医師) 三宅暁光、岡本重慶、宮田祥子 (京大保健診療所医師)
5. ストレス要因の条件とその適応に関する研究～両脚における単独および反復寒冷刺激に対する生体反応～
 - 瀬戸 進 (大谷大) 川畑愛義 (京都衛生研究所) 木村静夫 (立命大)
 - 三宅義信 (京女大) 小西博喜 (京産大) 平野登志子 (華頂短大)
6. ストレス要因の条件とその適応に関する研究～片手における単独および反復寒冷刺激に対する生体反応～
 - 平野登志子 (華頂短大) 川畑愛義 (京都衛研) 木村静夫 (立命大)
 - 三宅義信 (京女大) 瀬戸 進 (大谷大) 大山良徳 (京大)
 - 小西博喜 (京産大)
7. Myoglobin 含量からみた筋回復力についての一試案
 - 河瀬雅夫 (天理大)
8. 安全能力と精神運動性の関連について
 - 内川富美子 (宝塚市仁川小学校) 順藤勝見 (大教大養教養成所)
9. 情緒障害児と養護教諭
 - 佐味田峰子 (奈良県斑鳩小学校)
10. 高校生 の 精神衛生の問題点～保健室の利用状況からの考察～
 - 松本美幸 (奈良県立榛原高校)

第20回近畿学校保健学会開催要項

1. 会 長 橘 重美 (天理大学教授)
2. 事務局 天理大学体育学部健康教育教室 (事務局長 森本 稔)
天理市田井之庄町80 TEL (07436) -②-3076
3. 開催期日 昭和48年9月8日 (土)
4. 会 場 奈良県農協会館
奈良市大森町57-3 (国鉄奈良駅下車徒歩約5分、近鉄奈良駅下車の場合
は奈良交通バス市内循環①、又はシャープ行⑧
を利用大森町下車すぐ前です。所要時間約10分)
5. 日 程 受 付 9:00~ 9:45
一般口演 9:50~12:00
(昼食時に評議員会)
特別講演 1:30~ 2:40
「養護教諭とともに半世紀」 竹村 一 博士
シンポジウム 2:45~ 4:30
「これからの養護教諭」

の予定です。